

秋田県立五城目高等学校 中期ビジョン（5か年計画） 【令和8年度～令和12年度】

I 本校が目指す姿

①スクール・ミッション

地域との持続的な連携を通して、地域の将来を担う人材を育成する学校

②スクール・ポリシー

(i) グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

- ・自己を理解し、互いの人格を尊重し、適切な人間関係を形成できる生徒を育成します
- ・基礎学力を身に付け、自己の進路実現に向けて主体的に取り組む生徒を育成します
- ・地域との関わりを通して、地域課題の解決に向けて積極的に行動する生徒を育成します

(ii) カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

- ・多様な進路希望に対応できるよう3つのコース制を導入するとともに、習熟度別少人数指導、個別指導、資格取得奨励により、生徒一人一人に確かな学力の定着・伸張を図ります
- ・生徒が元気で活気にあふれ、学ぶ喜びを感じながら主体的にキャリア形成ができる教育を推進します
- ・規律ある生活習慣や整容・挨拶・マナー等の指導を継続し、障がいの理解やいじめ防止の意識を高め、他者を尊重し互いに助け合いながら成長できる教育を推進します
- ・高度情報化社会に対応できるようデジタル教育の充実を図ります
- ・地域に根ざした教育を継続し、地域と連携した「探究型学習」を推進します

(iii) アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- ・将来の目標を明確に設定し、各教科への強い学習意欲をもって取り組む生徒を求めます
- ・部活動に意欲的に取り組み、心身の成長を目指して努力する意志のある生徒を求めます
- ・社会のあり方に関心を持ち、地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒を求めます

II スクール・ポリシーを踏まえた5年間の取組

①現状と課題

加速する少子化の中でも、秋田県における状況はとりわけ顕著である。第八次秋田県高等学校総合整備計画の資料によれば、男鹿潟上南秋地域の中学校卒業者数は、令和21年には令和5年卒業者数の約半数にまで減少すると予測されている。

しかし、少子化は全国的な潮流であり、本校としては生徒数減少を前提とした上で、少人数教育の強みを最大限に生かした学校経営を推進しなければならない。これまで培ってきたスクール・ポリシーに基づく取組をさらに深化させ、本校ならではの特色を明確に打ち出していくことが重要である。

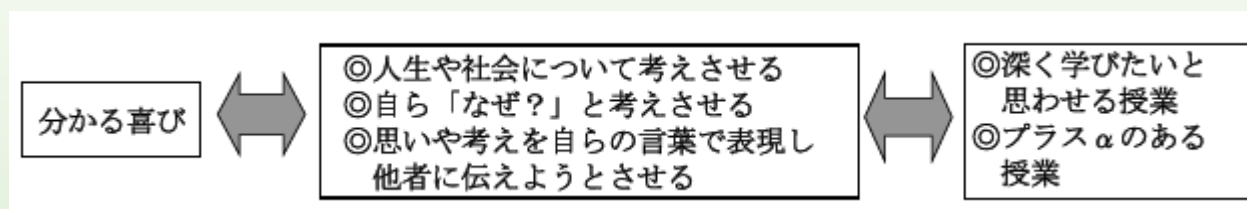
②具体的な取組

（i）ユニバーサルデザインを意識した授業改善と「五高ベーシック」の充実

多様な生徒に対応した「五高ベーシック（学びなおし）」授業をはじめとして、基礎基本を重視したすべての生徒が学ぶ喜びを感じられるような授業展開をめざし、常に生徒目線に立った授業改善に取り組む。

◎各教科・科目の指導と授業改善について

- 授業の開始時・終了時の服装・礼法指導、ベル即授業の徹底
- キャリア教育の視点（学ぶ・生きる・働く）を意識した授業
- 「五高ベーシック」や朝学習の充実と改善、ICTの効果的な活用
- 生徒の主体的・対話的で深い学びのためのユニバーサルデザインを踏まえた授業改善
- 主発問に加え補助発問の活用や身についた力の確認作業（振り返り）
- 授業アンケートの評価に基づく効果的な授業改善



◎進路指導について

- 保護者との連携を保ち、3年間を見通した進路指導による進路志望の達成
- 全員参加のインターンシップによる実践的なキャリア教育の推進と離職防止の取組
- 「五高サポーター制度」を活用した資格取得の奨励
- 進学希望者に対応した個別指導の継続

（ii）丁寧できめ細かな生徒指導

生徒一人一人に応じた丁寧できめ細かな生徒指導は本校の大きな柱である。これまでの取組によるあいさつや礼儀などが、地域から認められ信頼を得ており、この評価が進路指導をはじめ多方面に好影響を与えており取組を継続する。

◎生徒指導について

- 全職員で行う丁寧できめ細かな指導
- いじめ防止基本方針に則った未然防止と早期発見、発見時は迅速かつ組織的対応
- 清掃指導をとおした生活環境の保全と社会性や公共性の育成
- 教育相談機能や特別支援教育体制の充実

（iii）キャリア教育をベースにした教育活動と地域連携

地域にある有形無形の資源に着目し、キャリア教育を土台とした地域連携を展開することで、地域に貢献する人材の育成を行う。社会の変化に柔軟に対応する資質・能力を育てるために、生徒の主体的な学びや「五高サポーター制度」を活用した資格取得を支援する。

◎「地域」をテーマに五高の探究活動を推進します

- これまでの地域連携活動の積極的な継続と内容の充実
- 「総合的な探究の時間」を活用した生徒の主体的な地域学習の展開
- 学年や学校、生徒会・部活動単位での地域行事等への積極的な参加

◎教育活動に地域連携を積極的に取り入れ生徒の成長を支えます

- 地域の自然や災害への理解を深めることによる防災・安全教育の充実
- 生徒会執行部を核とした、生徒による自主的な生徒会活動の支援
- 社会貢献活動への参加の奨励

【グランドデザイン】

